

多摩テクノプラザ開設2周年記念イベント「次世代自動車技術講演会」(車両展示同時開催)が行われ、多くのお客様がご参加になりました。

多摩テクノプラザ開設から2年

多摩テクノプラザは、それまでの多摩支所・八王子支所を統合・移転し、平成22年2月22日に開設しました。多摩地域の産業支援拠点として、多数の企業の皆様に、技術相談・依頼試験・機器利用などご利用いただいています。ご利用件数は、この2年で飛躍的に増加しました(図1)。

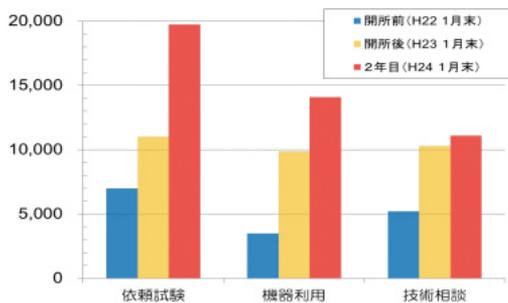


図1 多摩テクノプラザ ご利用件数の推移

次世代自動車技術と先端車両

2月16日、「次世代自動車技術と先端車両」をテーマに、多摩地域での取り組み事例として「水素エネルギーと自動車」(首都大学東京教授 首藤登志夫氏)、「学生と中小企業が作るコンバートEV」(首都大学東京教授 吉村卓也氏、学生、スピニングガレージ社長 田中延和氏)、「次世代電動車両技術の動向について」((株)電動車両開発社長 小池哲夫氏)、「エコムーブ(小型一人乗競技車両)用燃料電池の紹介」(株)ケミックス 松田道世氏などの講演を行いました。

また、多摩テクノプラザ本館前には、テスラ・ロードスター、ゴルフⅡ(首都大学生製作のコンバートEV)、リーフ、エスティマハイブリッドといった電気自動車の現状を展示(図2)。

展示車両の前では、屋外の寒さをものともせず、熱心な質疑応答が続きました。



図2 車両展示と講演会場

ワールドソーラーチャレンジ2連覇に見る 最先端電気自動車技術

オーストラリアの砂漠地帯3000kmを太陽光発電のみで走るソーラーカーレース(ワールドソーラーチャレンジ)で、2連覇を成し遂げた東海大学Tokai Challenger。3月1日、このチームを率いた東海大教授 木村英樹氏が、優勝車両に使われたソーラーパネル、車体材料、日射量シミュレーションシステムなどについて講演しました。展示した東海大学Tokai Challengerは、多くのお客様の熱い視線を集めていました(図3)。



図3 東海大学Tokai Challengerの展示

多摩テクノプラザでは、今後も次世代自動車技術に関する取り組みを進めていく予定です。

多摩テクノプラザ 総合支援課

小山 元子 TEL 042-500-2300
E-mail: koyama.motoko@iri-tokyo.jp